

【抜粋版】

**第2期北広島市まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗状況一覧
(令和3年度の主な取組)**

第2期北広島市まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗状況一覧（令和3年度の主な取組）

基本目標 1 『希望』～子どもを産み育てたいと思えるまちをつくる～

数値目標

指標	基準値	目標数値（R7）	実績（R3）	R3年度事業評価
年少人口の割合	11.2%	11%以上を維持	10.9%	出生数の減少などから、0.1%目標に届かなかった。 今後については、下記取組を継続的に実施し、目標達成を目指す。

(R4.3.31現在)

施策に関する方向性	施策	施策・取組	令和3年度における主な取組内容等	重要業績評価指標（KPI）			R3年度事業評価 (KPI達成状況、KPIを達成するための今後の取組等)	
				基準値	目標値	実績値 (R3)		
安心して妊娠、出産、子育てができる環境の充実	1-2 子育て支援	子育て世代一人ひとりに寄り添いながら各種相談や情報提供を行うとともに、保育の受け皿拡大や保育士確保に向けた就労支援の取組等、安心して子育てができる環境の充実を図る取組を推進する。	約1,700件の妊娠・出産・子育てに関する様々な相談に対応するなど、安心して子育てができる環境づくりを推進。 (子育て世代包括支援センター事業) また、保育人材の確保のため、市内の私立認可保育施設等に保育士等として勤務する方に「きたひろ手当」を支給。(保育士就労促進事業)	保育施設待機児童数 (国基準)	52人	0人	0人	KPI達成。 左記「きたひろ手当」の支給等により、保育人材を確保し、保育施設の定員数を維持できたため、KPIを達成。 今後についても、KPI達成に向け、事業を実施予定。
				北広島市で子育てしたいと思う割合	95%	95%以上	95.2%	KPI達成。 左記のとおり各種相談や情報提供を継続的に行ってきたことを等を3通して、KPIを達成。 今後についても、KPI達成に向け、事業を実施予定。
教育環境の充実	1-4 社会の変化や課題に対応した教育の推進	英語発音力やコミュニケーション能力、国際理解力を高めるため、英語指導助手の活用等により外国語教育の充実を図る。	外国語指導助手7名を計画的に各小中学校の英語授業に派遣するなど、外国語教育の充実を図った。(外国語指導助手活用事業)	CEFR（セファール）A1レベル相当以上の英語力を有すると思われる市立中学校3年生の割合	40.1%	50%	56.3%	KPI達成。 外国語教育の充実を図ったことなどから、KPIを達成。 今後についても、引続き、外国語指導助手の活用等による外国語教育の充実を図る。

基本目標 2 『交流』～北広島市への新しい人の流れをつくる～

数値目標

指標	基準値	目標数値（R7）	実績（R3）	R3年度事業評価
社会動態	22人	基準値以上	91人	目標達成。 平成28年度より社会増に転じており、目標を大幅に上回っている状況。

(R4.3.31現在)

施策に関する方向性	施策	施策・取組	令和3年度における主な取組内容等	重要業績評価指標（KPI）			R3年度事業評価 (KPI達成状況、KPIを達成するための今後の取組等)	
				基準値	目標値	実績値 (R3)		
移住・定住促進	2-1 移住・定住促進に向けた支援	移住・定住者数を増やすためには、居住物件（土地・建物）や就業場所の確保、公共交通の充実による通勤・通学などの利便性向上が重要となることから、雇用創出や公共交通の取組と併せて、空き地・空き家等の有効活用されていない土地や建物の流動化の促進等を推進する。	空き家解体費用の一部助成や、中古住宅を購入した者に対するリフォーム費用の一部を補助などを通じ、空き地・空き家等の有効活用されていない土地や建物の流動化の促進等を推進。(空き家流動化促進事業：19件)	空き家戸数	315件	315件より減少	297	KPI達成。 空き家等解体補助金については、毎年度早い段階で予定件数(予算額)に達している状況である。引き続き、空き家等の有効活用されていない土地や建物の流動化の促進等を行なっていく。
交流人口・関係人口の創出・拡大	2-3 関係人口の創出・拡大	企業版ふるさと納税をきっかけとした企業との繋がりを大切に、民間企業のノウハウを生かした地域課題解決の取組を検討する。	シティセールスやボールパークによる市の知名度向上等などを通じて、企業版ふるさと納税を活用する企業の受付を行った。	企業版ふるさと納税の寄附件数	1件	30件 (累計)	10件	KPI未達成。(順調) シティセールスやボールパークによる市の知名度向上等の結果、1年でKPIの1/3に上る件数となった。 今後についても、情報発信等を通じてより多くの企業が企業版ふるさと納税を活用するよう働きかけるとともに、寄附をいただいた企業と民間企業のノウハウを生かした地域課題解決の取組を検討する。
まちの魅力発信	2-4 シティセールスの推進	本市が持つ地域資源や特徴、ボールパーク構想がもたらす価値や魅力などを生かしたまちのPRを推進する。	ボールパーク開業に向けて、メディアに取り上げられる機会が増加するなど、新たな資源を生かしたPRを推進。	本市を応援している人数	8,994人	45,000人	19,440人	KPI未達成。 新型コロナウイルスの影響により実施できなかった事業があることなどから、人数は伸び悩んだ。 今後については、SNSの発信強化等に積極的に取組むなど、KPI達成に向けた取組を実施。

基本目標 3 『成長』～持続可能で住みやすい魅力的なまちをつくる～

数値目標

指標	基準値	目標数値 (R7)	実績 (R3)	R3年度事業評価
北広島市を住みよいくと感じる市民満足度	75.4%	80%	未集計	未集計のため検証不可。(R5に集計予定)

(R4.3.31現在)

施策に関する方向性	施策	施策・取組	令和3年度における主な取組内容等	重要業績評価指標 (KPI)			R3年度事業評価 (KPI達成状況、KPIを達成するための今後の取組等)	
				基準値	目標値	実績値 (R3)		
魅力あるまちづくり	3-1 駅及び駅周辺の 魅力向上	JR北広島駅とJR新駅及び、その周辺の環境整備を進めるとともに、駅西口周辺エリア活性化計画に基づき、未利用市有地等の一体的な土地利用について、官民協働で取組を進める。	4月に駅西口周辺エリア活性化整備計画を策定し、その整備計画に基づき、11月に市有地A 個別事業計画を策定、工事に着手するなど、官民協働による整備を進めた。(駅西口周辺エリア活性化事業) JR新駅については、整備に向けた調査設計を実施。(JR新駅整備推進事業)	都市機能誘導区域における誘導施設の開設数	-	1件以上	0件	KPI未達成。 誘導施設(子育て支援施設)については、令和7年度の竣工を目指し、具体的な整備内容について協議中。 なお、誘導施設に位置付けてはいるが「住みよいくと感じる市民満足度」に直接影響を与える可能性のある駅西口の整備については、商業、ホテル、広場、ボールパークへのアクセスなどの機能について、令和6年度までに順次整備する予定。
	3-2 ボールパーク構 想とスポーツに よるまちづくり の推進	ボールパーク構想を推進するため、近隣市町村等との広域的な連携や官民連携によるイベントの開催、情報発信等を行うとともに、市道や公園、周辺環境を整備する。	建設地見学会やボールパークガラスアートプロジェクト等のイベント開催や、Fビレッジ建設状況進捗報告会、広報紙の発行等による情報発信を行った。 また、市道の新設、拡幅や平和の灯公園の改修といった、市道及び公園の周辺環境整備も実施。	ボールパーク関連イベントの参加者数	-	1万人 (累計)	5,224人	KPI未達成。(順調) Fビレッジ建設の建設状況紹介について、学校授業の一環としての取組を進めたことで、より広い事業展開が可能となったため、1年でKPIの半分以上を達成。
持続可能で住みやすい まちづくり	3-3 持続可能なまち づくりの推進	バリアフリー法に基づき、公共施設や道路等の一体的なバリアフリー化に向けた取組を推進する。	バリアフリー法に基づく、JR北広島駅のバリアフリー工事に着手し、自動改札機の設置に支障となっていた市の備品庫や北広島福祉ショップ等を撤去。 市の備品庫等は、支障となる場所を避け、同様の場所に新設するための準備を実施。	移動円滑化促進方針等の策定	-	方針等 の策定	未策定	KPI未達成。 令和5年度以降、方針等の検討を行う予定。

基本目標 4 『挑戦』～創業と雇用を促進し、安心して働けるまちをつくる～

数値目標

指標	基準値	目標数値 (R7)	実績 (R3)	R3年度事業評価
市の産業・雇用の市民満足度	58.8%	70%	未集計	未集計のため検証不可。(R5に集計予定)

(R4.3.31現在)

施策に関する方向性	施策	施策・取組	令和3年度における主な取組内容等	重要業績評価指標 (KPI)			R3年度事業評価 (KPI達成状況、KPIを達成するための今後の取組等)	
				基準値	目標値	実績値 (R3)		
創業支援	4-1 新たな事業の創 出・挑戦への支 援	農泊や農家レストランの経営、農産物直売所など販売の多角化、6次産業化による農産物の高付加価値化の取組等を支援し、新たな事業や地場産品の創出を支援する。	セミナーや、6次産業化等推進協議会の開催を通じて、農産物の高付加価値化の取組等を支援するとともに、商品開発等に係る支援を行うことにより、新たな事業や地場産品の創出を支援。(六次産業化等支援事業)	6次産業化等に取り組む農業者	-	3事業者 (累計)	1事業者	KPI未達成。(順調) 6次産業化等に関するセミナーを通じて、農業者への発信力を向上することにより、KPIの3分の1を達成。 今後についても、セミナー等を開催し、農業者の取組を支援していく。
				新商品開発等	-	5件 (累計)	2件	KPI未達成。(順調) 六次産業化等支援事業補助金を活用し、農業者等による新商品開発が積極的に行われていることから、KPIの5分の2を達成。今後については、継続して補助を行い、商品開発等を支援していく。
雇用と就業環境の充実	4-2 雇用と就業環境 の充実	若年層の離職状況を把握し、離職防止に向けた取組や外国人労働者の就業状況等の把握を図り、就業環境の整備等に関する支援についても検討する。	ジョブガイド北広島に来所した方にアンケートを実施し、離職状況の把握を行った。 外国人を雇用している市内企業を対象に外国人雇用状況調査を実施し、雇用状況や雇用における課題など、実態把握を行った。 また、市内企業向けに外国人雇用セミナー・相談会を実施し、外国人雇用機会の創出を図った。(多文化共生推進事業)	安定した雇用の場の確保の満足度	52.3%	70%	未集計	未集計のため検証不可。(R5に集計予定)
人材確保	4-3 人材確保・定着 への支援	介護施設・障がい福祉施設・保育所等の人材確保に向け、就職支援や離職防止、就労継続に向けた支援を行う。	就労支援金助成を通して、新規就労者に対する就職支援を実施。	就業支援制度利用者による就労者数	-	400人 (累計)	84人	KPI未達成。 新型コロナウイルスの影響により、くらしサポーター研修の実施ができていないこと、福祉人材バンクの活用による就労実績がないこと等により、制度利用者による就労者数が伸び悩んだ。